

まちかどトーク（平米地区）議事要旨

日時：令和8年4月10日（金）19:00～20:45

場所：平米地域交流センター

参加者：54人

1 市長あいさつ

2 市政に関する説明

「空き家対策」について建築政策課から説明の後、質疑応答

参加者

空き家の持ち主は、今ほど説明された支援策や制度を、ちゃんと知っているのか。

建築政策課

固定資産税の納税通知書にチラシを同封して、支援制度や相談窓口を案内している。県内外問わず所有者に送っている。

参加者

家が建っている状態よりも更地の方が税金が高くなるが、空き家を放置している人に対して、税金を上げるとかペナルティのようなことはできないのか。

建築政策課

法改正がなされ、特定空き家等や管理不全空き家等については、市が所有者に勧告を出すと住宅用地の特例が解除されて、固定資産税の優遇がなくなるようになった。

参加者

管理されているかどうかは、どう判断するのか。

建築政策課

建物の腐食や倒壊の危険、衛生面などを現地で確認して総合的に判断する。通報があれば現地確認に行く。また、今年度は市内全域で空き家の老朽度などの実態調査も予定している。

参加者

庭木が伸び放題等はどうなるのか。

建築政策課

道路にはみ出したり隣地に越境したりする場合は、管理不十分と判断される可能性がある。その場合は連絡いただければ所有者へ対応を求める。

参加者

危険な空き家や、もう崩れている建物は早く対応してほしい。実際に半分崩壊している例もある。

市長

道路など不特定多数に危険が及ぶ場合は、市が緊急的に除却などの対応をすることもある。ただ、敷地内に収まっている場合は対応が難しいケースもある。現状では難しいが、空き家が今後も増えるなか、考えていかねばならない課題だと思っている。

参加者

更地にすると税金が上がるから、解体せず放置されるのではないか。

建築政策課

その点については、特定空家等や管理不全空家等として勧告されれば特例が解除される制度改正があり、解体を促す仕組みになっている。

参加者

その制度は国の法律か。市ごとに違うのか。

建築政策課

法律改正（空き家法）に基づくものである。

参加者

地域ごとの空き家の数や割合は把握しているのか。現状が分からないと対策できないのでは。

建築政策課

現時点で細かい地区別データは手元にはないが、今年度は民間業者を活用して全市的に調査し、分布や老朽度を把握する予定。

参加者

空き家はもっと多い実感がある。市長のリーダーシップのもと現状把握をしっかりと、民間と連携して対策を進めてほしい。

市長

課題は認識しており、調査結果も踏まえて対策を進めていく。

参加者

タウンミーティングの進め方は、説明ばかりでなく住民の意見をもっと聞く形にしてほしい。

3 意見交換

「高岡市人口ピラミッド」を基に、市長より説明の後、意見交換

参加者

旧平米小学校の件だが、市長が議員時代に活用を提案されて、今は新校舎が教育総合支援センターになった。残りの旧校舎や体育館、グラウンドは今後どうなるのか。

自治会長

すでに解体は決まっていて、12月議会で予算もついている。連休明けから工事に入り、今年1年間グラウンドは使えない。解体後は整地して、運動会や防災訓練に使えるようにする。今後説明会を開催する予定。

市長

その通り。国の支援を受けるために解体という判断になった。ただ、解体後の具体的な活用はまだ決まっていない。以前、何かしらの再利用・民間利用についてヒアリングを行ったが、手が上がっているところは無い。今後民間の活用も含めて、地域の皆さんと考えていきたいと思っている。

参加者

古城公園の中は綺麗になったが、周辺については景観規制は厳しいのに、実際は古い建物などが目立っていて見た目がよくない。そこも改善すべきでは。

市長

ご意見ありがとうございます。

参加者

古城公園内のカタカゴの花について、場所によって咲き方に差があって観光客に説明しづらい。市の花なので、もっと見栄えよく整備できないか。

市長

確かに日当たりの違いもあり、どうできるか検討したいと思う。

参加者

教育総合支援センターは、防災施設と一体で、今の公民館と同じくらいの規模になると聞いていた。実際に完成したものを見に行ったら、防災施設としてはかなり小さくて、残りは教室のようになっていた。どういう機能になるのかも含めて、当初の話と違うのではないかと感じている。

市長

今回のものは第1期で、今後第2期整備がある。

参加者

古城公園の周辺は景観地区のルールで黒瓦や白壁を求められるが、今の建築事情や費用面に合っていないのでは。道路に面さない車の出入りなど現実的でない規制もあり、見直しが必要では。

市長

ご意見ありがとうございます。

参加者

高陵小学校・中学校への統合によって自転車通学をする子どもが増える予定。道路の自転車通行帯など、安全に通える環境整備を早急に進めてほしい。